

団体名		令和7年度に取組予定又は呼びかけ予定の活動や事業				
		グリーン化	脱炭素社会	循環型社会	自然共生・ワンヘルス	快適生活環境の形成
1	子ども会育成連合会	・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減やペーパーレス化の推進 ・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど省エネのソフト対策	・熱中症への対策やハザードマップの確認などの気候変動適応策の推進	・マイバッグ・マイボトルの持参や過剰包装の削減などの廃棄物発生抑制 ・ごみの分別徹底やポイ捨ての撲滅などの廃棄物適正処理推進 ・野外活動など体験活動の実施による学習・啓発 ・地域における廃品回収などのボランティア活動等の実施	・野外活動など体験活動の実施による学習・啓発	・野外活動などの体験活動の実施のよる学習・啓発
2	青少年団体連絡協議会	・環境を考慮して環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入する。	・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど	・裏紙・両面印刷の利用による用紙削減やペーパーレス化 ・マイバッグ、マイボトルの持参などの廃棄物発生抑制 ・資源物の回収など資源リサイクルの促進		・ごみの分別徹底など廃棄物の適正処理
3	青少年育成県民会議	・グリーン購入の実施や推奨 ・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減・ペーパーレス化の推進 ・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど省エネのソフト対策 ・省エネ家電や省エネ設備・機器の導入やその補助など、省エネのハード対策	・公共交通機関や自転車等の利用促進 ・県が実施する「エコファミリー」、「エコ事業所」への登録	・マイバック、マイボトルの持参や過剰包装の削減などの廃棄物発生抑制 ・リサイクル製品の優先利用や資源物の回収などのリサイクル促進 ・ごみの分別徹底やポイ捨て撲滅の取組などの廃棄物適正処理推進	・県内の高校生からワンヘルスをテーマにしたチャレンジを募集し、採択されたチャレンジに対して補助金の交付や専門家によるアドバイスを実施	
4	地域婦人会連絡協議会	・会員に対し、環境への負荷が少ない製品を選んで購入するよう周知する。	・会員に対し、省資源、省エネルギー運動への取組を促す。	・会員に対し、リサイクル運動の推進を促す。	・会員に対し、自然共生に関する学習会や講演会への参加を促す。	・会員に対し、快適な生活環境の確保に関する学習会や講演会への参加を促す。
5	老人クラブ連合会		・クールビズ ・熱中症対策	・事務局での裏紙使用、両面印刷、メールの活用、リサイクル製品の優先利用 ・事務局でのごみの分別徹底など廃棄物の適正処理 ・老人クラブ活動の取組として、資源回収などの環境保全活動の実施		・老人クラブ活動の取組として、公園や道路周辺の草取り、花壇の整備、海浜の清掃などの環境美化活動を実施
6	保育協会	・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減・ペーパーレスの推進 ・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど省エネのソフト対策 ・省エネ家電や省エネ設備・機器の導入やその補助など、省エネのハード対策	・地域で行われる緑化・植林活動への参加などのCO2吸収源対策の推進 ・県が実施する「エコファミリー」、「エコ事業所」への登録促進 ・熱中症への対策やハザードマップの確認などの気候変動適応策の推進	・使い捨てプラスチックの削減やプラ代替品の利用促進などのプラスチック資源循環の促進 ・食べ残しの削減やフードバンク団体との連携などの食品ロス削減の推進 ・ごみの分別徹底やポイ捨て撲滅の取組などの廃棄物適正処理推進 ・事業所周辺や公園・河川・海岸の環境美化活動などの開催や参加	・植林への協力や干潟の保全活動などの里地里山海保全活動 ・グリーンカーテンや事業所内緑化など身近な自然の保全 ・野生動植物の観察会など、自然の恵みや生物多様性の重要性を認識する取組 ・希少野生動植物種や外来種等への理解促進 ・自然共生に関する講演会への参加などの啓発活動 ・福岡県と協同し乳幼児に対する教育に取り組む予定	・生活排水対策や河川・海岸の美化など水環境の保全に関する取組
7	私学協会		・電気をこまめに消す。 ・クールビズなど日常レベルの省エネルギー対策に関する取組	・裏紙・両面印刷の利用による用紙削減の取組 ・ごみの分別徹底など廃棄物の適正処理に関する取組		・環境美化活動に関する取組
8	連合福岡	・「福岡の森の木になる紙」の使用	・2年に1度、環境フォーラムを実施（次回は2025年6月予定）	・裏紙・両面印刷の利用と古紙のリサイクル ・マイバッグの活用 ・フードバンク支援やドギーバッグの活用による食品ロス削減	・連合福岡の森（北九州市小倉南区）の保全	・ごみの分別徹底など、廃棄物の適正処理 ・環境美化活動（クリーンキャンペーン）

団体名		令和7年度に取組予定又は呼びかけ予定の活動や事業				
		グリーン化	脱炭素社会	循環型社会	自然共生・ワンヘルス	快適生活環境の形成
9	生活協同組合連合会	・方針等は策定していないが、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ない（再生紙の使用など）ものを選んで購入するなどの取組を行っている。 ・主な機関会議でのiPadを活用、会議資料の削減。全事業所での裏紙再利用、2in1縮小での両面印刷での用紙削減に取り組んでいる。	・施設内の節電対応、照明のLED化（全事業所、店舗）、再生可能エネルギー（太陽光パネル）の導入 ・組合員による脱原発学習会の開催と参加、市民電力発電所の視察 ・アイドリング・ストップなどエコドライブの推進（グリーンコープが進めているフードマイレージの取組の広報活動） ・フードマイレージ（CO2削減をポコ（poco）という単位で表示） ・電気自動車の配置 ・環境家計簿に取り組むことにより脱プラスチック、省エネを進める。	・せっけん利用をすすめる取組（「しゃぼん玉月間」など通年課題） ・4R運動の取組（「びんリユース」「トレーtoトレーのリサイクル」「仕分け袋の回収（袋to袋）」「たまごモールドバックから段ボールへ」「カタログ、チラシ類の回収」） ・上記学習と広報活動（グリーンコープの4R事業の関連メーカーへの視察、上記のことを通して、グリーンコープが進めている4R事業の推進） ・県、行政機関と連動した店舗での「マイバック持参運動」の取組 ・ファイバーリサイクル（古着・古布）の回収呼びかけとショップ展開 ・iPadを活用した会議資料（印刷）の削減と裏紙、両面印刷の利用による用紙削減の取組	・脱原発社会を目指して市民電力事業の推進としての広報活動。多くの組合員に「グリーン電力出資金」への呼びかけを行った。 ・脱原発学習会の開催・市民電力発電所の視察 ・遺伝子組み換え自生ナタネ汚染調査活動の取組（福岡県内） - 遺伝子組み換え自生ナタネ抜き取り活動（箱崎埠頭） - 遺伝子組み換え自生ナタネに関して行政やメーカーの訪問	・「水環境保全に対するせっけん使用運動」は、年間を通して実施している。 ・機関紙や支部ニュースでの広報活動。 ・せっけんメーカーを講師に学習会の開催。 ・「水環境保全に対するせっけん使用運動」応援メッセージの寄稿を各行政の首長にお願いする取組 ・土壌環境の調査（放射能汚染）について継続的監視活動 ・BMW技術の生活への活用
10	社会福祉協議会	・環境に考慮して、環境への負担ができるだけ少ないものを選んで購入	・昼休みにおける執務室の消灯 ・エアコンの温度設定 ・クールビズ、ウォームビズの実施	・裏紙・両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減やペーパーレス化 ・詰替え商品の優先利用などリユースの促進 ・資源物の回収など資源リサイクルの促進		・ごみの分別徹底など廃棄物の適正処理
11	地区衛生連合会		・地球温暖化対策に関する学習会の開催や講演会の参加などの啓発活動 （指導者等研修会開催：7月、大会における特別講演実施：9月）	・ごみの分別徹底やポイ捨て撲滅の取組などの廃棄物適正処理推進 ・事業所周辺や公園・河川・海岸の環境美化活動などの開催や参加 （河川浄化運動強調月間（前期）：6月、（後期）：9月、空きかん散乱防止強化月間：8月） ・3Rに関する学習会の開催や講演会への参加などの啓発活動 ・食品ロス削減の推進 （指導者等研修会開催：7月、大会における特別講演実施：9月） ・小学生を対象にした「ふるさと川や海絵画コンクール」の実施		・生活排水対策や河川・海岸の美化など水環境の保全に関する取組 （河川浄化運動強調月間（前期）：6月、（後期）：9月、空きかん散乱防止強化月間：8月） ・快適な生活環境の確保に関する学習会の開催や講演会への参加などの啓発活動 （指導者等研修会開催：7月、大会における特別講演実施：9月） ・小学生を対象にした「ふるさと川や海絵画コンクール」の実施
12	日本野鳥の会福岡支部				・干潟の清掃活動 ・県民を対象に探鳥会を推進する。生き物を大切にすることを呼びかける。 ・自然共生に関する啓発活動	・海岸の美化など
13	はかた夢松原の会			・ペットボトルのキャップ回収 ・アルミ缶のプルトップ回収	・持続可能な自然環境の保育・保全の取組 - 松原の保育・保全と植樹活動 - 海岸の清掃活動 - 博多湾の環境浄化活動 - 筑後川流域連携活動	・安心・安全な道路空間と道路景観の取組 - 国道道路花いっぱい運動
14	ふくおか環境カウンセラー協会		・うちエコ診断の実施	・海岸清掃 ・食品ロス削減推進サポーターの育成、講演活動	・ビオトープづくり	・河川、海浜のごみ拾いなどの環境美化活動
15	商工会議所連合会	・諸事業の周知協力 ・eco検定事業	・諸事業の周知協力 ・eco検定事業 ・グリーン成長戦略研究委員会事業	・諸事業の周知協力 ・eco検定事業 ・プラスチック資源循環の促進 ・「容器リサイクル法」に基づく再商品化契約業務	・諸事業の周知協力 ・eco検定事業	・諸事業の周知協力 ・eco検定事業

団体名		令和7年度に取組予定又は呼びかけ予定の活動や事業				
		グリーン化	脱炭素社会	循環型社会	自然共生・ワンヘルス	快適生活環境の形成
16	中小企業団体中央会	・ 両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減 ・ 電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズなどの省エネのソフト対策		・ リサイクル製品の優先利用		
17	商工会連合会		・ 事業所内のこまめな消灯 ・ 室温調整（夏26℃、冬20℃推奨） ・ クールビズの推奨（5月1日～10月31日）	・ 事業所内で使用するコピー用紙の裏面使用や両面・割付印刷の利用による用紙削減の取組 ・ リサイクルトナーの利用 ・ ごみの分別徹底など廃棄物の適正処理		・ 商工会青年部・女性部による地域清掃活動
18	九州経済連合会		・ 2030年に向けたビジョンテーマの一つ「カーボンニュートラルを先導するエネルギー環境の整備」の取組を実施。 ・ 会員に対して、夏季、冬季の省エネ、節電について、具体的な取組をホームページ等で周知、協力を要請予定。	・ サーキュラーエコノミーの意識啓発に資する講演会等を通じた情報発信や動静脈産業連携の支援を実施	・ セミナー、研修会、環境イベント等への参加を予定	・ セミナー、研修会、環境イベント等への参加を予定
19	福岡経済同友会		・ カーボンニュートラルや原発の拡充に関連した講演会等			
20	九州百貨店協会					
21	スーパーマーケット協会連合会		・ 商品の過剰包装の撲滅運動及び配送効率のアップに向けた取り組みを行い、トラックの配送回数の削減等を目指し排出ガスの削減を関連団体と取り組む。	・ 商品の過剰包装の撲滅運動を関連団体と一体になって推進、資源の無駄をなくし、PB商品だけでなく、NBメーカー様にも提案し取り組みを拡大強化する。 ・ 食品ロス削減を目指し科学的な根拠に基づいた、賞味期限の延長運動を関連団体と実施し、メーカーへの働きかけと会員企業へ協力を依頼する		・ 災害対策の一環を兼ねて、科学的根拠に基づいた賞味期限延長をメーカーへ提案、店舗では災害に備える商品在庫の一定数量の確保を依頼。当該商品については、ローリングストックとしてお客様へも家庭内在庫の必要性を啓蒙し、会員企業へ協力をお願いする。
22	バス協会	・ 裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減やペーパーレス化の推進 ・ 電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど省エネのソフト対策	・ 公共交通機関や自転車等の利用促進 ・ 再生可能エネルギーの導入や利用の促進 ・ 県が実施する「エコファミリー」「エコ事業所」への登録 ・ 地球温暖化対策に関する学習会の開催や講演会への参加などの啓発活動	・ マイバッグ・マイボトルの持参や過剰包装の削減などの廃棄物発生抑制 ・ 3Rに関する学習会の開催や講演会への参加などの啓発活動		・ 排ガスの浄化やエコドライブの推進など大気環境の保全に関する取組
23	トラック協会		・ 「トラックの森」事業（植樹活動） ・ 環境対応車導入促進助成事業 ・ EMS（エコドライブ管理システム）用機器導入促進助成事業 ・ 蓄熱式マット、蓄冷式クーラー等購入助成事業 ・ エコタイヤ購入促進助成事業 ・ 省エネ運転講習会助成事業	・ 小学生エコ絵画コンクールの実施 ・ 会議資料や広報物等の電子媒体利用推進に伴うペーパーレス化 ・ 全日本トラック協会が掲げる「トラック運送業界の環境ビジョン2030」のもと、全ての都道府県トラック協会が「美化月間」「環境月間」を同時期に設定し、業界全体での取り組みを推進する。	・ 「トラックの森」事業（植樹活動）	・ EMS（エコドライブ管理システム）用機器導入促進助成事業 ・ 省エネ運転講習会助成事業 ・ 全日本トラック協会が掲げる「トラック運送業界の環境ビジョン2030」のもと、全ての都道府県トラック協会が「エコドライブ推進月間」を同時期に設定し、業界全体での取り組みを推進する。

団体名		令和７年度に取組予定又は呼びかけ予定の活動や事業				
		グリーン化	脱炭素社会	循環型社会	自然共生・ワンヘルス	快適生活環境の形成
24	自動車整備振興会	・文具、紙類等の購入時、グリーン購入法の適合状況、エコマーク認定状況等の確認	・照明のこまめな消灯 ・クールビズ	・自動車リサイクル部品の利用促進 ・両面印刷利用の継続	・事業所内の緑地整備	
25	建設業協会					
26	産業資源循環協会	・グリーン購入実施や推奨	・公共交通機関や自転車等の利用促進 ・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなどの省エネのソフト対策	・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減・ペーパーレス化の推進 ・環境フェア等でのブース出展 ・不法投棄防止啓発パトロール ・不法投棄防止啓発街頭キャンペーン		・ボランティア清掃活動 ・環境教育活動
27	農業協同組合中央会					
28	森林組合連合会	・間伐材を使用している封筒、コピー用紙、名刺用紙の利用促進	・Jクレジットの取り組み ・県産木材の利用促進	・戦後植林したスギやヒノキなどの人工林を、伐って使って植えて育てる森林の循環利用の推進	・森林・山村の多面的機能発揮対策を通じて、地域の里山保全活動への助成、助言の実施。 ・福岡県立四王寺県民の森の指定管理者として、「ワンヘルスの森 四王寺」管理業務を通じて、ワンヘルスについて体験や学びをサポートしている。	・原木市場から出るスギやヒノキなどの樹皮を一般廃棄物として適正に処理し、パーク堆肥等の原料として供給している。
29	漁業協同組合連合会		・電気のこまめな消灯 ・エアコンの温度設定 ・クールビズ・ウォームビズ	・裏紙の使用 ・両面印刷	・地産地消などの自然の恵みや生物多様性の重要性を認識する取組 - 里山・里海の活動 - 筑前海区の海岸清掃 ・水産物のワンヘルス認証登録品の販促	・筑前海区の海底清掃 ・分別適正処分
30	造園協会	・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減やペーパーレス化の推進	・公共交通機関や自転車等の利用促進 ・植栽や松枯れ防除、街路樹の剪定、整備等を通じた大気、水、土環境の保全対策	・マイバッグ・マイボトルの持参や過剰包装の削減などの廃棄物発生抑制	・小学生を対象とした植栽ボランティア等による環境教育 ・自然公園や都市公園、街路樹の整備等を通じた健康づくりの機会を提供	
31	福岡県市長会	・事務用品購入にはグリーン購入を心掛ける	・休憩時間の消灯等、不要な照明は点灯しない ・クールビズの取組や、エアコンの設定温度に注意し節電を心がける ・公共交通機関利用促進	・リサイクルトナーの利用 ・両面印刷の利用、2in1印刷利用など用紙削減の取組 ・ごみ分別の徹底	・ワンヘルス推進協議会や講演会への参加 ・地産地消の取組の周知、協力	
32	福岡県町村会	・方針等の作成はしていないが、文具等の購入時はエコマーク認定商品やグリーン購入法適合商品を選んで購入している	・電気をこまめに消す ・クールビズやウォームビズ等日常レベルでの省エネルギー対策に関する取組	・再生利用が可能なビン、缶、ペットボトル、古紙等の分別徹底 ・両面印刷や電子メールの利用により用紙の削減を推進 ・マイバックやマイボトルの利用		
33	北九州市	・環境配慮型製品の販路拡大等のPR支援 ・グリーン購入の実施や推奨 ・裏紙、両面印刷、電子媒体の利用による用紙削減やペーパーレス化の推進 ・電気のこまめな消灯、エアコンの設定温度、クールビズやウォームビズなど省エネのソフト対策	・省エネ、創エネ、蓄エネに関する取組 ・気候変動の影響への適応に関する取組 ・水素社会の実現に向けた取組（水素拠点形成の推進など） ・電動車の推進、公用車の電動化 ・再生可能エネルギーに関する取組 ・北九州市洋上風力キャンプ等の実施 ・市内企業の脱炭素に向けた取り組みに関するセミナー開催 ・次世代太陽光の活用等の検討 ・再エネを生かした地元企業の脱炭素化・競争力強化事業 ・市内企業に対して産業廃棄物の脱炭素化に向けた取り組みに関するセミナー開催	・プラスチック資源一括回収の実施 ・ボトルtoボトルの推進 ・充電式電池リサイクルの実施 ・廃食油のリサイクル推進 ・事業所周辺や公園・河川・海岸の環境美化活動などの開催や参加	・ネイチャーポジティブに向けた取り組み ・自然とふれあう機会を創出する取組（エコツアー、エコツーリズムの推進）（カブトガニ産卵観察エコツアー、平尾台ツアー） ・自然環境に精通した人材育成の取組（自然講演会などの自然環境保全ネットワークの会の活動、市内小学校への出張授業） ・自然環境に関する情報収集と保全政策へ活用する取組（自然環境調査） ・希少種の保全、外来種防除に関する取組 ・ビオトープなどの自然共生型地域づくり（響灘ビオトープの運営）	・事業所周辺や公園・河川・海岸の環境美化活動などの開催や参加 ・ごみステーションに設置する「折り畳み式簡易集積容器」の「お試し貸出」を全市展開

団体名		令和7年度に取組予定又は呼びかけ予定の活動や事業				
		グリーン化	脱炭素社会	循環型社会	自然共生・ワンヘルス	快適生活環境の形成
34	福岡市	・グリーン購入の推進 庁内において、グリーン購入の徹底を図るとともに、市民、事業者のグリーン購入への意欲を喚起するため、「福岡市グリーン購入ガイドライン」の周知をはじめとした広報啓発や取組事例の紹介などを行う。 ・庁内で使用する用紙削減やペーパーレス化の推進 ・脱炭素率先行動に全庁的に取り組む職員に向けてエコスタイルの実施や公共交通機関の利用等と呼びかけ。 ・事業所の省エネ設備導入支援事業 高効率照明設備、高効率空調設備、高機能換気設備の設置助成。 ・事業所の省エネ支援事業 エネルギー管理士等の専門家派遣による省エネ最適化診断等の実施。CO2排出量の算定支援。 ・脱炭素セミナーの実施や、効果的な省エネ手法などの情報提供等の実施。	＜脱炭素社会へのチャレンジ＞ ・次世代自動車普及に向けた支援事業（電気自動車の購入助成等） ・住宅用エネルギーシステム導入推進事業（住宅向け蓄電池設置助成等） ・ECOチャレンジ応援事業（家庭での省エネ行動推進） ・地域の脱炭素型ライフスタイルサポート事業 環境人材の育成、アプリを活用した脱炭素行動の実践の後押し ・脱炭素建築物誘導支援事業 ビルのZEB化（Ready以上、新築・改修）、集合住宅のZEH-M化（新築）に係る設計費用を補助 ・国産ペロブスカイト太陽電池の普及促進 - 市内事業者のペロブスカイト太陽電池導入費用の一部を補助 （環境省補助金を除いた自己負担分の1/2） ・事業所の再エネ設備導入支援事業（太陽光発電設備設置助成） ・事業所の省エネ設備導入支援事業(再掲) ・事業所の省エネ支援事業(再掲) ・金融機関と連携したカーボンニュートラル経営促進事業 CO2排出削減を目的とした融資に係る手数料の助成	・令和8年度中のプラスチック分別収集導入に向け、収集運搬やリサイクル体制の構築に取り組むとともに、様々な媒体を活用した効果的な広報啓発を実施する。 ・イベントでのワンウェイプラスチック使用量削減のため、市主催・共催等の様々なイベントにおいて環境配慮型容器の導入を支援し、イベント運営者や来場者に向けた啓発を行う。 ・フードドライブや食品ロスダイアリーなど食品ロス削減に寄与する取組みの普及啓発を行い、実践の推進と意識向上を図っていく。	・生物多様性の損失を止め回復させる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現に向け、市民、事業者など多様な主体からなる協議会の設置や行動変容を促す啓発等を行う。 （生物多様性協議会の設置／自然共生サイト登録に向けた取組み／地域において自然の大切さを伝えていく人材(ふくおかレンジャー)育成／自然の恵み体験活動／里海保全再生活動／生物多様性に関する啓発／外来種に関する防除・啓発／干潟生物調査など）	・黄砂、PM2.5に関する情報提供を行う。 ・熱中症対策として、暑さ指数の予測情報に基づく熱中症特別警戒アラートの発信等の注意喚起を行うとともに、「クールシェアふくおか」の実施や様々な機会を捉えた予防行動の啓発等を実施予定。
35	福岡県教育委員会	・環境への負担ができるだけ少ないものを選んで購入する予定	・電気のコまめな消灯 ・エアコンの温度設定 ・クールビズやウォームビズの実施	・食品ロス削減 ・ごみの分別の徹底	・自然観察や地産地消など自然の恵みや生物多様性の重要性を認識する取り組み ・間伐材や間伐材製品の利用など環境に配慮して作られた商品の利用促進 ・リサイクル可能な素材を使用した製品を選択して購入	・ごみの分別徹底など廃棄物の適正処理 ・所内のレイアウト等の工夫
36	福岡県	・エコ事業所やエコファミリーにおける省エネルギー・省資源の取組の推進 ・グリーンアジア国際戦略総合特区における環境配慮型製品の開発・生産拠点の構築 ・福岡県水素グリーン成長戦略の推進 等 ＜R7＞北部九州自動車産業グリーン先進拠点の推進、水素グリーン成長戦略の推進	・再生可能エネルギーの導入促進 ・共同購入による家庭・企業の太陽光発電設備等の導入促進 ・県地球温暖化防止活動推進センターや県地球温暖化防止活動推進員による地域における省エネルギー・省資源の普及啓発 ・福岡未来づくり住宅の普及促進等による住宅・建築物の省エネルギー対策の促進 ・県有施設への太陽光発電設備導入や県公用車への電動車導入による県の率先取組 等 ＜R7＞太陽光発電設備等の共同購入とJ-クレジット制度を活用し、地球温暖化対策を促進、県有施設に太陽光発電設備を計画的に整備し、脱炭素化を推進	・3R啓発等による廃棄物減量化の促進 ・県リサイクル総合研究事業化センターにおける産学官民による共同研究 ・食品ロス削減、プラスチック資源循環の促進 ・廃棄物の適正処理のための普及啓発や監視・指導 ・ICTを活用した産業廃棄物処理施設等監視指導の強化 等 ＜R7＞EVバッテリーのリユース・リサイクルできる資源循環モデルを構築、市町村におけるプラスチック分別収集・再資源化支援、海岸漂着ごみ・クリーンアップ大作戦	・英彦山・犬ヶ岳における生態系の回復と絶滅危惧植物の保護 ・福岡県アライグマ防除実施計画に基づくアライグマ捕獲の推進 ・希少野生動植物に係る基礎調査の実施 ・人・動物・環境の各分野に関する一体的な試験・検査、調査・研究の実施やワンヘルスの普及・啓発を行うワンヘルスセンターの整備 等 ＜R7＞ワンヘルスセンター内に、生物多様性保全に関するワンヘルス教育と研究を行う屋外エリアを整備	・大気環境状況の把握、大気汚染物質高濃度予測情報の配信 ・アスベスト飛散防止対策に係る監視指導 ・公共用水域や地下水の水質汚濁状況の監視 ・有害物質使用・貯蔵事業場情報の集約と共有 等 ＜R7＞騒音・振動に係る規制区域図のWeb公開、AI技術を活用した大気汚染予測情報発信